

2024

Bookstart



回  
覧

# ブックスタート便り

in さるふっ



猿払村鬼志別保育所子育て支援センター No.6

担当。。。小泉 奈央子

## 2月14日（金）ブックスタートの様子

乳幼児健診では、絵本の読み聞かせと共に「ブックスタート」による絵本のプレゼントを行っています！会場では子育てボランティアさんが絵本を読んで下さっています。今回は松原さんと小俣さんがお手伝いして下さいました♪



1歳6カ月健診



3歳児健診



## こども・本・わたし

ブックスタートがはじまり20年目になります！

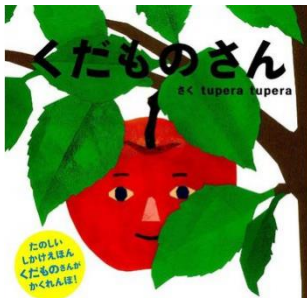


R6 猿払村鬼志別保育所子育て支援センター

## 「こども・本・わたし」

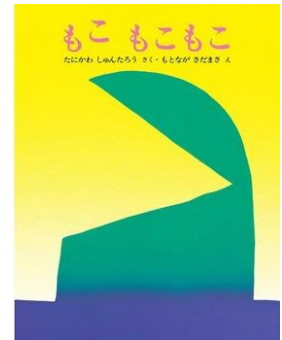
乳幼児健診時のブックスタートの際に、7～8カ月健診を対象に配布させていただきます。

この冊子には、絵本への思いや自分が小さい頃の絵本との出会い、わが子と絵本など、絵本にまつわる様々なことが書かれております。子育てしているお父さんお母さんたちを中心に原稿の依頼をさせていただき、一つの冊子にまとめています。ブックスタートだよりの中でも掲載し、紹介をしていきます。



## 「本を好きになったきっかけ」

鬼志別 古関 名都子



私が本を好きになったきっかけは、保育士をしていた母はたくさんの絵本を持っていて、きっと母自身も絵本が好きだったのでしょうね。読むものには困らないほどでした。残念ながらその母は幼い時に亡くなってしまったので、きっとたくさん絵本を読み聞かせてくれたのだろうけれど、私はそのことを覚えてはいないのです。その代わりに、父が私と弟にせがまれるまま、何度も同じ絵本を読んでもらったことを覚えています。父は幼い私たちのために定時で上がるため、いくつも仕事を持ち帰っていました。そんな日々のなかに父に絵本を読んでもらった時間は、それでも私たちとの時間を大切にしてくれていたという思い出のひとつです。

自分で本を読めるようになると、母が残してくれた絵本の中にお気に入りの本、いろいろな本を手にするようになりました。学生時代はよく本を読む子だったと思います。ただただ楽しんでいただけでしたが、時々心に強く残る文章に出会うこともありました。それは自分の中に根付いていて、今でも今でも自分自身の指針になっているように思います。

いま、笑顔で絵本を読んでと持ってくる2歳の息子にもいつかそんな本との出会いがあればいいなと思います。そして私にたくさんの本に接する機会をくれた両親に感謝しています。(R6執筆)